

ハンセン病隔離政策によって 偏見・差別はどのように つくられ徹底されたか

～過ちをくり返さないために啓発のあり方を考えよう～

※講演会参加事前申し込みは不要

日時

平成 30 (2018) 年 2 月 17 日 (土) 13:30～16:30 (開場 13:00)

場所

大阪市立阿倍野区民センター 2 階大ホール (地図は裏面)

資料代

500 円

手話通訳・要約筆記あり。点字資料・テキストデータが必要な方は事前にお申し込みください。

DVD上映

「国及び地方公共団体の責務とは—らい予防法と無らい県運動—」

(製作・著作: 社会福祉法人ふれあい福祉協会)

シンポジウム

シンポジスト



奥平光子さん
ハンセン病家族訴訟原告



和泉眞藏さん
ハンセン病専門医
アイルランガ大学客員教授



村田和也さん
元プロボクサー
ハンセン病回復者との
交流を続けている

コーディネーター



徳田靖之さん
ハンセン病国賠訴訟
西日本弁護士共同代表
菊池事件再審弁護団代表

開催にあたって

2016年2月と3月に、ハンセン病回復者を配偶者、親、兄弟姉妹に持つ家族568人が原告となって、熊本地裁にハンセン病家族訴訟が起こされました。隔離政策と戦前、戦後にわたる「無らい県運動」によって家族にまで及ぶ偏見・差別を与えてきた国の責任を問う裁判です。2011年のハンセン病国賠訴訟で熊本地裁は、「無らい県運動の徹底的な実施は多くの国民に対し、ハンセン病が恐ろしい伝染病であり、ハンセン病患者が地域社会に脅威をもたらす危険な存在であると認識を根付かせた」と指摘しています。とりわけ、ハンセン病の科学的に正しい知識を社会に与えず、ハンセン病はいかに恐ろしいか、感染しやすいかという知識を植え付けました。市民やハンセン病回復者と家族も医学的な知識を知っていたらハンセン病に対する差別は解消に向かっていたと言います。

今年度のハンセン病問題講演会では、一人ひとりがハンセン病隔離政策の中で偏見・差別はどのようにつくられ、「無らい県運動」によってどのように社会に徹底されたかを知り、差別をなくすため何ができるかを考えたいと思います。



◆阿倍野区民センター

大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118

交通のご案内

- ・地下鉄谷町線「阿倍野」下車6番出口西へ約100m
 - ・阪堺電鉄上町線「阿倍野」下車西へ約100m
 - ・JR環状線「天王寺」下車南へ約800m
- ※阿倍野区民センターには駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

- 主催 ハンセン病問題講演会実行委員会：大阪府人権協会、ヒューマンライツ福祉協会、福祉運動・みどりの風、虹の会おおさか、大阪府社会福祉協議会、大阪市社会福祉協議会、真宗大谷派解放運動推進本部、大阪社会福祉士会、ハンセン病国賠訴訟瀬戸内弁護団、ハンセン病回復者ととともに歩む関西連絡会、大阪府人権福祉施設連絡協議会、ハンセン病問題を考えるネットワーク泉北、ハンセン病関西退所者原告団いちじょうの会、大阪府精神障害者家族会連合会、大阪精神科病院協会、大阪府済生会、石神記念医学研究所、大阪府市町村社会福祉協議会連合会、大阪障害者自立支援協会、大阪府地域福祉推進財団、堺市社会福祉協議会、大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会、福祉と人権ネットワーク・つばめ会、部落解放・人権研究所、釜ヶ崎支援機構（順不同）
- 共催 大阪府 大阪市 堺市
後援 全国ハンセン病療養所入所者協議会、大阪府病院協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、大阪府医師会、大阪府民生委員児童委員協議会連合会、大阪府民生委員児童委員協議会、ハンセン病療養所の将来構想をすすめる会・関西実行委員会、DPI 日本会議、大阪精神科診療所協会、長島愛生園入所者自治会、邑久光明園入所者自治会、大島青松園入所者自治会、大阪府保険医協会、大阪府私立病院協会、大阪介護老人保健施設協会、大阪府歯科医師会、大阪府看護協会、全医労近畿地方協議会、外島保養院の歴史をのこす会、ハンセン病市民学会、大阪府教職員組合、堺市民生委員児童委員連合会、大阪府薬剤師会、大阪府社会事業施設協議会、ふれあい福祉協会、能勢町、豊能町、池田市、箕面市、豊中市、茨木市、高槻市、島本町、吹田市、摂津市、枚方市、交野市、寝屋川市、門真市、四條畷市、大東市、熊取町、八尾市、柏原市、和泉市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市、岬町、羽曳野市、藤井寺市、太子町、河南町、千早赤阪村、富田林市、大阪狭山市、河内長野市、松原市、熊取町、守口市、東大阪市（依頼中）大阪精神障害者連絡会、障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議、大阪教職員組合

「ハンセン病問題講演会実行委員会」事務局

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4-15

大阪府社会福祉会館3階

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部大阪府済生会

ハンセン病回復者支援センター（加藤・兼田・中島）

TEL：06-7506-9424

FAX：06-7506-9425

E-mail：shien-center@osaka-saiseikai.jp